

ぎょうむそくほう 【ダイジェスト】

No.693

2025年9月25日

東海旅客鉄道労働組合

<https://www.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！



Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

系統別業務委員会①【運輸・営業】

系統別業務委員会において詳細に議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

9月25日、申第4号「より親しまれる会社をめざした各種施策の展開」（系統別課題）に関する申し入れに基づき業務委員会（運輸・営業）を開催し、会社と議論を展開した。

業務委員会においては、キャリア採用や役職定年後の主事の在り方、適正な労働時間管理、駅営業体制や車いす等の介助同行の在り方、カスタマーハラスメントの未然防止、乗務員の制帽省略など、各系統課題について多岐にわたり議論を展開した。その結果、T等級の在り方として、技術力を活かす運用や、現業の後進の育成に関わる業務を想定していることに加え、窓口入出金機から出力される領収書への担当者印の押印廃止、在来線においては旅客指令から発信される情報を個人単位のタブレット端末に配信することについて検討していることを確認した。

また、公平・公正な人事評価についてプラスアルファの業務・役割の評価や特大荷物コーナー（試行）等について議論を深めた

JR東海ユニオンは、引き続き職場の実態をしっかりと伝え、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向けて交渉を展開していく。

【主な議論内容】（部分は、現時点で前進を確認した事項）

1. 運輸・営業系統（共通）

- ✓各系統における適正な労働時間管理
- ✓キャリア採用の在り方
- ✓営業戦略
- ✓公平・公正な人事評価
- ✓T等級の在り方
- ✓職場における技術継承、技術力向上のための有効的な訓練の実施
- ✓効率的な業務執行体制の確立
- ✓カスタマーハラスメントの防止 など

2. 運輸系統

- ✓車掌携帯端末及び業務用携帯電話、CASTの改善 役職定年後の主事のあり方
- ✓特大荷物スペース
- ✓安全・安定輸送の確立に向けた教育体制の構築
- ✓乗務員関係（養成計画、勤務制度、行路、制帽省略） など

3. 営業系統

- ✓駅における営業関係規程類の電子化
- ✓新幹線各駅への「安全柵」設置
- ✓今後の駅営業体制の在り方
- ✓訪日外国人の対応
- ✓バリアフリー設備の充実、車いすの対応に関する問題解決に向けた取り組みの強化 など

運輸系統におけるT等級の社員は輸送計画業務、指令業務、輸送計画に関係する設備、システムの業務等で運用を想定していることを確認！

在来線運輸系統にタブレット端末が個人貸与されたことを確認！

文書管理アプリ「スマートカタログ」において営業関係標準集等の電子配信が開始されたことを確認！

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。